

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

レール

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

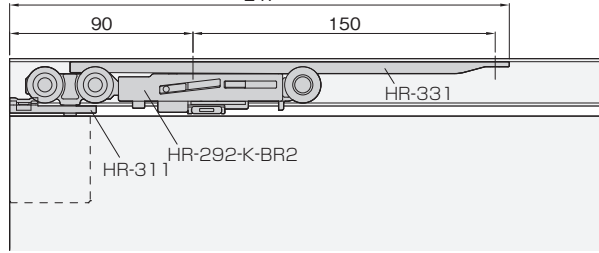
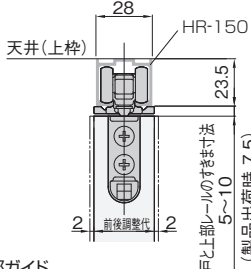
会社案内

使用条件

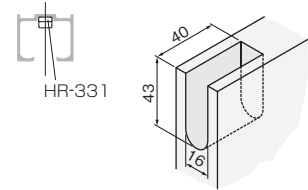
本文228ページをご参照ください。

設計ガイド

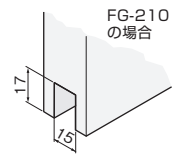
上部吊り車



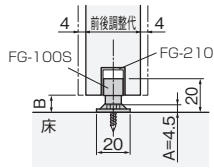
■戸の加工寸法参考図 上部吊り車の取付け加工寸法



下溝用ガイドレールの 取付け加工寸法



下部ガイド



●戸の高さ寸法の求め方

戸の高さ = 枠の内寸高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールの最大すきま寸法(左図参照) - 3mm - A

※上式で戸の高さを求めることにより、戸と上部レールのすきま寸法範囲で上下調整ができます。

※上部レールの高さは、HR-150(直付け用) = 23.5mm、HR-130(掘込み用) = 1.5mm(つばの厚さ)です。

※上式の3mmは、戸を下に調整した際、戸を下部ガイドに接触させないための逃げ寸法です。

●B(下すきま寸法)の求め方

B = 枠の内寸高さ - 戸の高さ - 上部レールの高さ - 戸と上部レールのすきま寸法

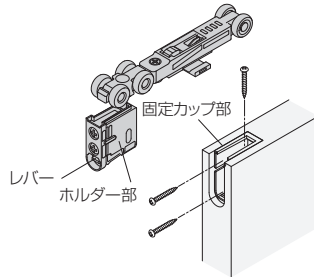
※戸と上部レールのすきま寸法は、左図の範囲内で任意の寸法を設定できます。

施工ガイド

■金具の取付け方法

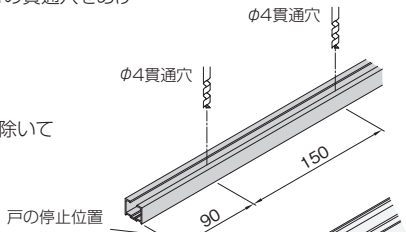
1. 上部吊り車の取付け

- ①ホルダー部のレバーをつまんで、固定カップ部とホルダー部を分離します。
- ②固定カップ部のみ、戸の木口加工部に取付けてください。



2. レールの穴あけ

- ①レール芯の所定位置にφ4の貫通穴をあけます(2ヶ所)。



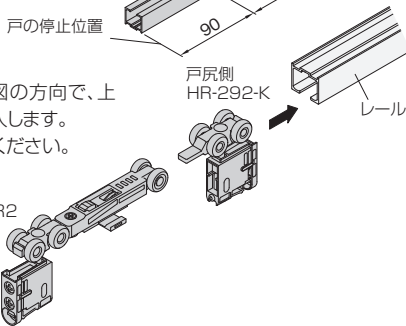
■ご注意

レール内に残った切り粉は取除いてください。

3. レールの取付け

- ①レールを取付ける前に、図の方向で、上部吊り車をレール内に挿入します。
- ②上枠にレールを取付けてください。

戸先側
HR-292-K-BR2

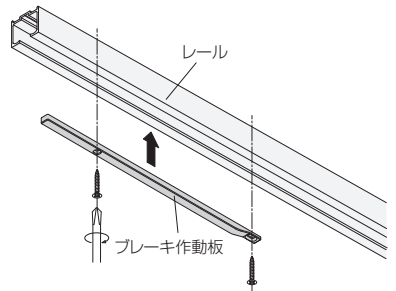


4. ブレーキ作動板の取付け

- ①「2.レールの穴あけ」であけた穴に、ブレーキ作動板の穴を合わせて取付けます。

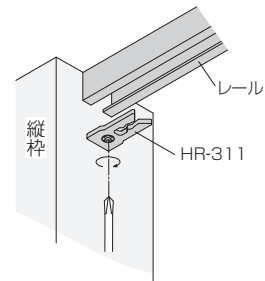
■ご注意

ブレーキ作動板の向きに注意して取付けてください。



5. キャッチの取付け

- ①縦枠に接する位置に固定します。

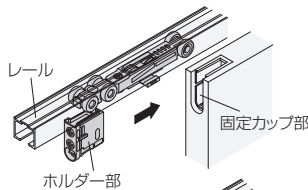


6. 下部ガイドの取付け

- ①下部ガイドを床の所定の位置に取付けてください。垂直に戸が吊り込めるよう、取付け位置に注意してください。

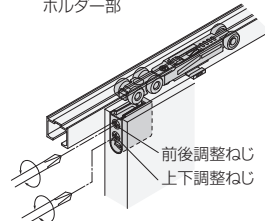
■戸の吊込み

- ①下部ガイドに戸の下部ガイド溝を差込みます。
 - ②固定カップ部にホルダー部をしっかりと差込みます。
- ※しっかりと差込み、抜けないことをご確認ください。



■戸の位置調整

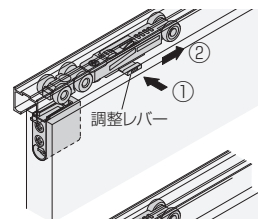
- ①戸を吊ったままで、ホルダー部の上のねじを回すと、戸の前後調整、下のねじを回すと戸の上下調整ができます。
- ※調整時に戸を持ち上げると、調整しやすい場合があります。



■ブレーキ力の調整

●ブレーキ力を強くする場合

調整レバーを①の方向に、マイナスドライバーなどの工具・もしくは指で押しながら、②の方向へスライドさせてください。



●ブレーキ力を弱くする場合

調整レバーを押さずに、③の方向へスライドさせてください。

